

付録－5 法定点検結果記録様式

目 次

1. 点検表記録様式	1
------------------	---

1. 点検表記録様式

法定点検の結果は、次の記録様式に作成する。

- (1) 点検表記録様式（その1）
- (2) 点検表記録様式（その2）

様式1(その1)

別紙3 点検表記録様式
橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	経度
(フリガナ)					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路
					占用物件(名称)

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録		点検者	措置後に記録	
部材名	判定区分 (I~IV)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類
上部構造				
主桁				
横桁				
床版				
下部構造				
支承部				
その他				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

(判定区分) (所見等)	措置後に記録	措置後に記録
	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

様式(その2)

状況写真(損傷状況)
 ○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載し
 ○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造()【判定区分:】	上部構造()【判定区分:】
支承部【判定区分:】	下部構造【判定区分:】